

- コース距離：9.1km
- 歩行時間：約2時間30分

- 1 東京タワー
↓0.9km
- 2 NHK放送博物館
↓0.1km
- 3 愛宕神社
↓2.2km
- 4 NHK東京放送会館跡
↓1.3km
- 5 常盤橋公園
↓0.9km
- 6 十思公園
↓0.8km
- 7 浅草橋
↓1.8km
- 8 駒形橋
↓1.1km
- 9 東京スカイツリー



Walking Course

9 東京スカイツリー
2012年(平成24年)5月に観光・商業施設が併設された電波塔として開業。634mという高さは自立式電波塔としては世界一を誇る。本年5月に在京テレビ6社の送信所が完全移転し、本放送を開始している。



快汗ウォーキングコース

東京のシンボル・東京タワーからアナログテレビ放送が開始されたNHK東京放送会館跡を経て東京スカイツリーまでの新旧電波塔をめぐる半日コース



1 東京タワー

1958年(昭和33年)12月に完成した高さ333mの総合電波塔。東京の全テレビ局が関東一円にデジタルテレビ放送の電波を届けている。東京スカイツリーへ役割の一部が移行されるものの、そのバックアップとして引き続き活躍することが決まっている。



2 NHK放送博物館

1956年(昭和31年)に世界初の放送専門博物館としてNHK発祥の地である愛宕山に開館。玉音盤など約2万件の放送資料のほか、それぞれの時代のラジオ受信機やテレビ受像機が、通電すれば作動する状態で保存・展示されている。



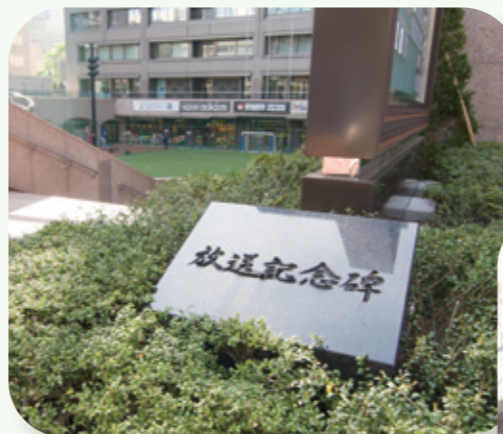
3 愛宕神社

1603年(慶長8年)に徳川家康の命により創建。主祭神は火産霊命(ほむすびのみこと)で防火・防災に霊験のある神社として知られる。23区内で自然の地形としては一番高い山である愛宕山(標高26m)の山頂にある。



4 NHK東京放送会館跡

現在渋谷にあるNHK放送センターの前身であるNHK東京放送会館があったことを示す放送記念碑。1953年(昭和28年)2月1日に地上波アナログテレビ放送(1日4時間、受信契約数866件)がここで開始された。



7 浅草橋

江戸時代初期に奥州方面から江戸中心部への入口になるこの場所に、江戸城の見附「浅草橋御門」が設置され、見附橋として神田川を渡る橋が架けられた。現在の橋は1930年(昭和5年)に架設されたヒンジアーチ橋と呼ばれる鋼製。



8 駒形橋

1927年(昭和2年)に竣工した隅田川に架かる橋で、関東大震災後の復興計画によって新たに架けられたもの。この辺りには江戸の頃から「駒形の渡し」があったが、橋の完成に伴って廃止された。



6 十思公園

江戸時代に全国最大の伝馬町牢屋敷があったところで、現在は小さな公園になっている。安政の大獄で牢送りとなった吉田松陰は、1859年(安政6年)にこの地で処刑された。園内には松陰直筆の辞世の歌が刻まれた句碑も建てられている。



5 常盤橋公園

江戸城の城門の一つ「常盤橋門」があったところで、1933年(昭和8年)に渋沢栄一記念財団によって復旧整備が行われ、旧東京市の公園として公開された。園内には渋沢栄一の銅像が建っている。

